

チャップリンの言葉「NEXT ONE」

チャールズ・チャップリンという名前を聞いたことがありますか。ハリウッド映画初期の俳優であり、映画監督として数多くの名作映画を作った人です。そのチャップリンが高齢になって身体が自由に動かなくなり、そして、静かな老後の日々を送っていたある日、映画評論家からインタビューを受けました。

「あなたは、今までにたくさんの映画を作ってこられました。ご自身が作られた映画の中で最高の作品は何ですか？」



チャップリンは、即座に答えました。
 「NEXT ONE (次に作る映画です)」

夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。2学期は体育祭や文化祭など大きな行事があります。また、気候もさわやかな日が多くなって、勉強に、スポーツに、芸術に、読書に絶好の季節を迎えます。3年生にとっては、進路を決定する大切な時期となります。

この2学期を迎えた今、君の「NEXT ONE」は何ですか。目指すものは何ですか。やるべきことは何ですか。これからの目標、夢、希望は何ですか。大切なことは、君自身の「NEXT ONE」を明確に持つことです。

一人一人が、自分の「NEXT ONE」に向かってしっかり努力することを期待しています。

9月の行事予定

1日(月)	2学期始業式、職員会議	
2日(火)	生徒議会 専門部委員会	
3日(水)	課題テスト 2学期給食開始 PTA常任委員会	
4日(木)	体育祭練習開始(体操服登校可)	
11日(木)	体育祭予行演習、職員会議	
12日(金)	体育祭準備(弁当用意)	
13日(土)	体育祭(弁当用意) ※雨天順延	
14日(日)	御崎地区敬老会	
15日(月)	【敬老の日】	
16日(火)	振替休業日	
21日(日)	秋の全国交通安全運動(~30日)	
22日(月)	職員会議	
23日(火)	【秋分の日】	
24日(水)	教育相談週間(~30日)	
26日(金)	トライやるウィーク推進委員会・指導ボランティア合同会議 自転車危険運転一斉指導	
30日(火)	スマホ・SNSの使い方フォーラム	

本年度の体育祭を9月13日(土)に開催いたします(雨天順延)。保護者の皆さま、地域の皆さま、ご来校・ご声援をよろしくお願いいたします。

ボランティアふれあい環境整備作業

残暑の厳しい8月24日(日)、校地内の草刈りや排水溝の土を除く「ボランティアふれあい環境整備作業」を実施しました。約200名の生徒と30名余のPTA、教職員が参加しました。おかげさまで、夏の間大きく伸びていた草や、雨に流されていた運動場の土が整備され、2学期を気持ちよく迎えることができます。ありがとうございました。



いじめ・暴力追放市民大会

8月17日(日)、赤穂市教育委員会主催の第2回「いじめ・暴力追放市民大会」がハーモニーホールで開催されました。本校から生徒会役員6名が、シンポジウムのパネラーや意見発表、「大会宣言」提案などの大会の運営に関わりました。今回の「大会宣言」は、本校の生徒会役員が協議を重ねて文案を考えました。

生徒会長の安藤友希君がステージの中央に立ち、堂々と読み上げ、満場の拍手のもと採択されました。下は、本校生徒会役員が作成した大会宣言原文の写しです。



大会宣言

「いじめ」は、いじめとはどのようなものでしょうか。
いじめは人の体だけでなく、心も傷つけます。ボロボロになった心と体は、時に人を死へと追いやることもあります。一昨年、赤穂市内では、いじめ、暴力の問題になりました。同じ過ちを繰り返さないために、一人一人がこの問題に向き合い、みんなで考え、黙っていてはいけません。

私たちは赤穂市の各中学校でアンケートを行うとともに、通信を絶行するなど、みんなにとって安全な学校や環境をつくるために取り組んできました。さらにいじめ防止の標榜を中学生全員で作作り、良い作品を中学生だけでなく、市民のおみなさんにも発表していくことになりました。

しかし、いじめをなくすることは、簡単にはできません。一人一人の悪いやりと勇気が、みんなを笑顔にし、いじめをなくす力になっていきます。みんなの力が集まって「やさしい集団」になり、いじめをなくしていくことができるかと私たちは信じています。

仲良くみんなで協力し合おうとしましょう。
一人一人がいじめについて取り組んでいきましょう。

私たちはいじめをなくしていくために、みんなが笑顔になっていくことで強くはなる「仲間の力」が必要ですし、自分自身を大切にすることも、相手と関わり合いのことも考えて行動できる「やさしい集団」になっていきます。

そんな「やさしい集団」作りのためにも、一人一人をもっと大事にしたい。配り人がいたら、放っておかず、笑顔で声をかけます。

私たちは、みんなが幸せでやさしいあふれる学校で学びたいのです。そんな学校をつくる主役は、私たちです。私には、いじめや暴力を他人事せず、一人一人がいじめや暴力を止めるといふ高い意識をもつことで、幸せでやさしいあふれる学校をつくることができます。

私には、「仲間の力」を信じ、赤穂市からいじめや暴力を追放する取組を進めることを望みます。

平成26年 8月10日
児童・生徒代表 赤穂市立赤穂東中学校 安藤 友希